

該当番号	意見の要旨	回答	関連部署	議事録該当箇所
<b>&lt;ゲストトーク&gt; 「誰もがスポーツを楽しめる環境を目指して～ひと、つながる。墨田区～」(高山 浩久 氏)を受けての意見・感想</b>				
1	障がいの有無に関わらず一緒にスポーツをやるための施設、例えば特別支援学校の体育館など、区民が利用しやすい場所で行うことを考えているか。	特別支援学校を活用した事業としては、東京都スポーツ文化事業団が、都内にある特別支援学校の体育館やグラウンド等の体育施設を活用し、児童、生徒・地域住民等が参加できる体験教室等を開催しているため、引き続き区としても事業のPRをしていきます。 区内のスポーツ施設については、現場スタッフができる工夫や配慮についてまとめた「障害者スポーツ施設利用促進マニュアル（東京都及び東京都障害者スポーツ協会発行）」などを参考に、誰もが身近な場所で安全にスポーツを楽しめる環境となるよう努めます。	スポーツ振興課	3ページ 区民A
<b>&lt;ディスカッション&gt; 誰もがすみだでスポーツを楽しむには？【スポーツを「する」視点①】</b>				
2	テニスをしている。今、文花コートがグレー(土)コート、それから錦糸公園がオムニ(人口芝)コート、堤コートと東墨田がコンクリートなので、ケガをするのが一番危険である。我々はスポーツ保険に入っているが、もし整備が可能ならオムニコートにしていただきたい。また、聞くとところによると、文花コートがなくなるようなのでその確認をしたい。	文花テニスコートは、令和5年度中に一度供用を終了し、その後、旧文花小学校跡地にオムニコートとして文花テニスコートを再整備する予定です。供用開始は、令和7年度を予定しています。	スポーツ振興課	5ページ 区民C
3	すみだ花体操普及委員会に所属している。すみだ花体操普及員が100名弱おり、各コミュニティセンターや老人ホーム等で指導している。問題は定期的にできる場所がなかなかないということ。優先的に借りることは無理かなと思うが、その辺りのことを考えていただけたらありがたいと思う。	普及員の方々が活動しやすい環境を、区も一緒に考えていくことが大切だと考えています。 施設を借りての普及・啓発だけでなく、例えば新型コロナウイルスで縮小されていたイベントへの再参加、幼稚園・保育園・小学校・町会等への出張講座のPRを行って、活動の機会が増えるように努めます。	保健計画課	5ページ 区民D
4	大相撲をクローズアップしていきたいと思っている。大相撲は国技で、区内に相撲部屋もたくさんある。外国人の方向けの相撲部屋の見学ツアーなどもやっているが、区が主体となって何かできないかと思っている。J C I (日本青年会議所)主催の「わんぱく相撲」のように、例えば、墨田区相撲大会というものをつくったり、墨田区が協賛という形で民間でやるなど、小さい子どもから高齢者まで普及させていきたい。また、相撲ファンクラブなども作って、大々的に活動できればと思っている。	現在、区と墨田区体育協会(墨田区相撲連盟)が主催となり、年に2回、幼稚園児から一般の区民を対象とした相撲大会を開催していますので、あらためてPRに努めます。 令和4年に区と公益財団法人日本相撲協会との間で、包括連携協定を締結しましたので、本協定の締結を機に、これまで以上に相互に緊密に連携・協力し、新たな事業を検討していきます。	スポーツ振興課	5ページ 区民E
<b>&lt;ディスカッション&gt; 誰もがすみだでスポーツを楽しむには？【スポーツを「する」視点②】</b>				
5	サッカーの指導をしている。今、すごくスポーツのニーズが高まっているが、墨田区は施設が圧倒的に足りていないかなと思う。その中で、学校の活用はすごく大事だと思っている。例えば、体育館の利用時間を前倒したり、後ろに延ばしたりできないか、など。また、まだまだ校庭がコンクリートの学校がたくさんあるので、学校改修の視点だけでなく、スポーツをするという視点で施設改修の計画も立てられないか聞いてみたい。	学校施設の体育館の利用時間については、現在、学校教育の支障のない範囲中で、原則、午後9時までの利用とさせていただいております。利用時間の拡充については、学校施設の管理方法や、学校施設の近隣にお住まいの方への影響等の課題がありますが、様々なご意見を伺いながら、より良い学校施設開放を目指していきます。 また、校庭整備については、ハードコート舗装からゴムチップ舗装へ、順次更新していく予定です。	庶務課	6ページ 区民F

該当番号	意見の要旨	回答	関連部署	議事録該当箇所
6	先ほど出てきた小学校の活用に関して、大学のサークルでスポーツ施設を利用しようと思った時に、使える場所の候補が少ないかなと思った。なぜ候補が少ないのかと考えると、運営側の手間が非常に多いのではないかなと思う。その時間に誰もいないから貸せないといったことがあると思うが、ITやIoTの仕組みで改善できるような気がしている。実際にできるかどうかは別として、例えば、体育館の鍵を電子化して、カードで開くようにすることが考えられる。あとは、体育館が現状維持、原状復帰されているか不安であれば、カメラを設置して、授業中は絶対に作動しないようなシステムにしておくといったことをすると、利用時間を延ばせたりするかなと思った。	学校施設の利用時間の拡充にあたり、ITやIoT等の仕組みを活用することについては、学校施設管理者の不在時の対応やセキュリティの問題等がクリアできるかを、費用対効果も踏まえ、検討する必要があります。学校施設の利便性の向上にあたっては、ご提案いただいた内容やDX化等も含め、引き続き検討していきます。	庶務課	6ページ 区民G
7	誰もがすみだでスポーツを、ということに関して、いろんな人が集まることだと思うので、多世代が集まる運動会みたいなものを、iU（情報経営イノベーション専門職大学）や墨田区の皆さんと一緒に企画して運営できたら面白いのかなと思っている。	墨田区スポーツ推進委員協議会が主催で実施している「親子レクリエーション大会」という親子で参加できるスポーツイベントは非常に人気があり、多くの方にご参加いただいています。多世代で参加できるイベントについても検討していきます。	スポーツ振興課	7ページ 区民G
<b>&lt;ディスカッション&gt; 誰もがすみだでスポーツを楽しむには？【スポーツを「みる」視点】</b>				
8	バスケットボールをやっている。東京都から支援が出ることもあり、シニアの大会を企画したことがあるが、小学生を交えようとしたら、支援が出なくなってしまった。このような取組みには是非とも支援を出してもらいたい。 それから次に、新しいことをやろうとした時に、いろんなスポーツに出会えるといい。例えばeスポーツ、ゆるスポーツ、超人スポーツとか、必ずしも身体を動かさない、機械を使うようなスポーツもどんどん組み込めるといい。新しいスポーツというところに面白いのが、首都高速を封鎖してのマラソン計画はどこまで進んでいるのか。墨田区スタートでどんどんやってほしい。 さらに高山さんから、障がいのある人もない人も一緒にスポーツができるということ聞いて、例えば見えちゃいけない、聞こえちゃいけないとかをルールにして、いろんなスポーツで、障がいのある方が有利になるものはないかなと思っている。2025年にはデフリンピックがあるが、そこで墨田区はどんなところに輝きを見せるのかなということが気になってしょうがない。	子どもから高齢者まで参加できるスポーツ事業については、区と墨田区体育協会と協力して、サポートできるように努めていきます。 子どもから高齢者までを対象に「だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽に自由に楽しめる」スポーツとして普及しているニュースポーツ等、新たなスポーツのジャンルが出てきています。スポーツに関わり olmayan 方に興味を持ってもらう新たなツールになると感じているので、新たなスポーツの普及啓発や体験機会の充実を図っていきます。 2025年に日本で初めて開催されるデフリンピックを通じて、障害者スポーツのさらなる推進を図り、区民の健康増進や体力向上、さらに共生社会実現につなげていきたいと考えています。大会のPRをはじめ、どのようなことができるかについて、東京都や各関係団体と話し合っています。	スポーツ振興課	7ページ 区民H
9	「みる」という観点で、先ほどのお話を聞いて、サッカー大会など何か大きな大会で、みんなで応援できる場所があったらいいなと思った。また、大きな大会だけでなく、例えば地域でサッカーやテニスの試合がある時に、それを地域の方が観るといように、地域の中であたたかな観戦の機会があったらいいなと思った。	「する・みる・ささえる」のうち、自分の興味・関心に合った観点でスポーツに関わり、楽しめる環境が身近にあることが重要だと考えています。区のホームタウンチームであるフットサルチームのフウガドールすみだの試合をはじめ、区内で様々な競技のトップレベルのプレーをご覧いただける機会の充実を図っていきます。 地域スポーツを応援できる取組についても、広く区民の方に知ってもらえるような情報発信をはじめ、墨田区体育協会に加盟する各競技団体と検討していきます。	スポーツ振興課	8ページ 区民I
10	今の方の発言について、ラグビーワールドカップの時、スカイツリーにおいて皆さんで観戦して、大変盛り上がっていたということがあるので、そういったスペースを使って観戦の場を設けていただければ、もっともっとスポーツが広がっていくと思う。	スポーツをみんなで応援して臨場感を共有し、場の一体感を味わう体験をすることは、スポーツの醍醐味の一つであると思います。パブリックビューイングを含め、スポーツの臨場感を感じていただける機会の創出に努めます。	スポーツ振興課	8ページ 区民J

該当番号	意見の要旨	回答	関連部署	議事録該当箇所
<b>&lt;ディスカッション&gt; 誰もがすみだでスポーツを楽しむには？【スポーツを「ささえる」視点】</b>				
11	<p>スポーツ関連で、小学校、中学校、高校、全国で1年間、約50人の子どもが亡くなっている。原因は3つ、熱中症、心臓発作、首を損傷するという状態である。スポーツ振興計画を立てるとのことだが、来年、安全に関する予算を是非取っていただきたい。一つ参考に、NPO法人スポーツセーフティジャパンという団体があり、安全に関する講習会やeラーニングの実施、それから施設にどんな用具を置いておいたらいいかといったことを教えてくれるところがある。スポーツをしている団体、個人、指導者が講習会を受けるなどして、墨田区として安全を担保していくことを是非やっていただきたい。</p>	<p>スポーツの現場で起こりえる事故を予測・回避し、スポーツを安全に実施できる環境を整備することは最も重要であると考えます。今後策定する（仮称）墨田区スポーツ推進計画においても安心・安全に関する観点を取り入れるとともに、区内でスポーツに関わる団体等を対象とした講習会の開催を検討します。</p>	スポーツ振興課	9ページ 区民K
12	<p>墨田区のスポーツボランティアをしている。今日もお手伝いしている二人のユニフォームを見ていただきたいのだが、東京オリンピックの時のおもてなしのポロシャツで、要するに使い回しである。墨田区のスポーツボランティアということで、是非ちゃんとした制服を作っていただきたい。</p> <p>それから、ボランティアはやはり継続していただかないと意味がない。例えば、Zoomを使った定例会での情報交換や、親睦を図ることを定期的で開催している区もある。さらには、名前が入ったものとか、一回参加するとスタンプを押してもらえ、貯まると何か特典と交換できることをやっている区もたくさんある。そういったものが墨田区にはまだないので、是非検討いただきたいと思った。</p>	<p>令和4年度にすみだスポーツボランティアを設立以来、年齢・性別・障害の有無等にかかわらず多くの方に登録・活動いただいています。ボランティア文化の広がりを通して地域力を向上させていくために、継続的に参加していただくことが重要であると認識しています。</p> <p>活動時のグッズについては、東京2020大会時に製作した物品を有効活用しながら進めています。ポロシャツを含め、今後新たに制作する物品等については、すみだスポーツボランティア専用のものを予定しています。</p> <p>また、ボランティア同士の横のつながりを創出する場づくりや、より活動のモチベーションを向上させる取組についても、ボランティアの皆さまのご意見も伺いながら検討します。</p>	スポーツ振興課	9ページ 区民L